
Toksave Long PNG

~ Mi orait ~

Vol2.私の任地_南国ウエワク編

こんにちは。パプアニューギニア(以下 PNG)のセントメリー小学校で理数科教師をしています近藤です。今回は、任国である PNG について、ざっくりお伝えしましたが、今回は、私が普段生活している任地ウエワクについてざっくり紹介したいと思います。

ウエワクは、海に面した町で、東セピック州の州都となっています。しかし、大きなビルなどは全くなく、タウンと呼ばれる市街地にも高くても 2 階建ての建物で、日本の都市というイメージとは大きく異なります。

【ウエワクの海】



【暮らしている家からの風景】



いかにも南国という風景ではないでしょうか？ 家の近くにはヤシの木が沢山すくすくと育っています。皆さん、ヤシの木からヤシの実が落ちる衝撃をご存知でしょうか？ 初めて聞いた時は、隕石でも落下したかと思うほどの爆音でした。絶対にヤシの木の下は歩きたくありません。あれが直撃したらと考えると恐ろしいです。夜もヤシの木の落下音で目が覚めたりします。

また、ウエワクのタウンには、日本の援助によって建てられた大きなマーケット広場があり、土曜日にもなると沢山の人が集まります。そこでは、野菜、魚、時期によっては、コウモリの肉や芋虫なども売られています。その様子を写真でお届けしたいのですが、デジタルカメラはこちらの人々にとっては超高級品であり、市街地でカメラを出すということは、それだけ犯罪に遭遇する危険が増します。犯罪にあわないようにするためには、相手に犯罪を起こすような気にさせないことが一番です。こちらで生活していて、日本という国がいかに安全かを実感しています。とは言っても、そういった犯罪を起こす人々は少数でほとんどの PNG の人々は、優しく、とりわけ日本人だと分かれると皆さん、すごい勢いで喜び誉めてくれます。日本の援助によってマーケットができた、我々ボランティアの活動も市民の皆さんに理解して頂いてるのだと思います。

少し物足りないかも知れませんが、マーケットで購入した食材の写真をご覧ください。

【マーケットで手に入れた野菜達】



【年中夏野菜カレー】



【カニ（まだ動いてる）】



【カニ（茹で上がり）】



マーケットで売られている野菜や魚は日本よりもかなり格安です。こちらでは、年中、夏野菜ばかりなので、カレーもこんな感じになります。また、お米は、驚くほど美味しいです。インドア米ではなくジャポニカ米が売っています。美味しいお米が食べれるのは日本人にとってうれしい限りです。また、写真のカニはこちらの通貨で2キナ、日本円で約70円で買えます。まだ買ったときは動いていて、帰ってきて茹で上げると真っ赤になり、味はワタリガニのようで海の塩味だけで美味しく頂けます。そして、タウンと呼ばれる街中のマーケットばかりでなく、海沿いには地べたで鮮魚が売られたりしています。

【レッドエンペラー(タイの1種)】



【お刺身にも挑戦】



海沿いのマーケットでは、その日に採れた鮮度のよい魚が売られています。切れない包丁と格闘しながら、何とかお刺身を作りました。この魚で10キナ、日本円で約350円です。ウェワクで買える日本食材はお醤油とわさびぐらいです。それも時々ふとショップに並べられていて、それを見つければ協力隊員同士で連絡を取り合うほどです。その2つの食材を最大限に利用できました。お刺身は甘みもありとても美味しいです。三河湾の魚を良く食べていた私としてはうれしい限りです。でも、こんな贅沢ができるのも月に1度あればラッキーです。毎日節約生活頑張っています。自分の感覚では、1食100円を超えないようにしています。

そんな節約生活の救世主を紹介します。食材は買うばかりではありません。家の庭では、自然に沢山の大地の恵みが収穫できます。気候は、赤道から近く、年中暑いです。夜を中心にスコールが頻りにやって来て、あまりの雨音に目が覚めることが良くあります。その日光と雨のおかげで、作物は豊富にあります。家の庭で収穫できる食材を紹介します！

【マンゴー】



【パパイヤ】



【ココナッツ】



【バナナ】



【パイナップル】



【カカオ】



これらの食材が全て家の庭と近所で収穫できるのです。このようにPNGは特に畑を耕さなくても自然に多くの食材が育ちます。とてもありがたいことです。

次は、ウェワクに生息する動物編です。

【ヒクイドリ】



【うりぼう】



左のヒクイドリは、PNGとオーストラリアにのみ生息するカラフルな鳥です。強烈な脚力を持っていて、蹴られると骨折をすることがあるそうです。なので、檻の中にいます。結婚の際に、贈る風習が農村部の文化で今でも残っているそうです。ヒクイドリ以外にも豚も結婚の際に贈り物として贈られます。右の、うりぼうは、近所のブッシュに行ったときに出会いました。かなり人間になれていて、かわいかったです。

また、日本でペットとして飼われる動物達もPNGにいます。

【子猫と近所のお友達】



【じゃれ合う子犬】



猫と犬は、日本と同様ペットとして飼われています。犬の方が圧倒的に多いです。番犬として、夜な夜な大活躍してくれます。犬同士のケンカで夜目が覚めることも多々ありますが、猫と一緒に写っているのは、隣の家に住む友達で、いつも私のことを気にかけてくれています。PNGの人々は本当に面倒見がよく、色んなサポートしてくれます。休日には、外で座ってお話することもよくあります。

この他にも、PNGといえば国鳥の極楽鳥が有名です。まだ私はお目にかかれていないので、遭遇する機会があれば皆さんにも紹介したいと思います。尾の長いとても綺麗な鳥です。

このような自然豊かな町ウェワクで私は、生活しています。PNGに来て5ヶ月が経過し、少しずつですが、語学や文化にも馴染み始めました。まだまだウェワクのいい所を沢山紹介したいのですが、まだまだ任期もあるので、順次お伝えして行きたいです。日本とは何もかもが違います。毎日驚くことに欠きません。そんな中でも、周りの人々、また日本で暮らす家族、友人達に支えられながら活動ができる事に感謝しています。

ついに今回は、私が活動をしているセントメリー小学校の様子を紹介したいと思っています。かわいく元気いっぱいの子供達に囲まれての活動風景を紹介できればと思っています。それでは、Lukim yu gen! (現地語で『また、今度ね!』)

Written by Takamasa Kondo

St.Mary's Wirui Primary School Science & Maths Teacher